THE WOMAN'S WEEKLY

第四巻　第二十四號

大正七年六月十四日發行　（毎週金曜日發行）　大正四年十一月四日第三種郵便物認可

目次

□人に作らるゝ運命……小橋三四子
□子供國有論……牧野博士
□自己凝視……茅野蕭々
□新刊紹介……
□婦人の手に成る盲人の圖書館……佳子
□我が女子教育界の恩人逝く……記者
□私の讀書「星野愛子女史」……記者
□威張りたい人の國……斷雲
□三度兒童の惡戲に就て―（佐久千代子様に）―……田中芳子
□家庭で出來る麵麭製法……田邊圭平
□オハナシ「大男と小人の話」……悠子
□小說「愛」……木内錠子
□雜錄……編輯室から

定價一部五錢　郵税五厘

婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

何人にも
信用せられ愛用せらるる

ライオン齒磨

其特色は

一　品質の純良！
二　配劑の合理！
三　效果の偉大！
四　芳香の佳快！

東京本所區外手町
ライオン齒磨
ライオン石鹸 本舗 小林富次郎
支店 [illegible]

(940—7)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

人に作らるゝ運命

回女學校時代には、教科書より外の事には一切耳をも藉さずに、装にも振にも構はずに、專心勉强して、常に級の一二の席を保つて居つた寧ろ素朴な友がありました。あの人こそは學問で身を立てゝ行く人であらうと思はれて居た人が、卒業後間も無く、親戚の膽入りで、身分不相應の地位ある人に縁付いたのでした。それから十年、夫は益々立身して、その妻なる彼女は多くの下役から「奥樣、奥樣」と崇められて過して居りました。そして世の常の奥樣の類ひに洩れず、極めて機嫌の取難い方と噂せられて居りました。然るに一朝夫はなほ幾多の抱負を殘して病歿して終ひました。妻なる彼の女は遺産を携へて子もなき獨り身を實家に寄せて暮して居りました。恰もその時代ふと電車で出遇つたこの友は、昔の素朴の俤は殘りながら、顔の白粉は濃く姿に不似合の華美作りをして退屈の餘り紋染めの稽古に行く所だと語られました。昔の秀才がと一種の悲哀の感に打たれざるを得ませんでした。

回その後一二年の月日は過ぎました。この友は再婚したとの事を聞いてふと電車で出遇つた頃の友としては、自然の成行きの如く感じました。私はこの友の學者にならなかつた事を、遺憾とも思はなければ、また花々しい名を現はさなかつた事を口惜しいとも思ひません。そして結婚した事が決して惡いとは申しません。然し只性的生活にのみ赴かなければ居られない世の普通の女になつた事を、大層氣の毒に思はずには居られませんでした。そしてこの友はかういふ人生を渡つて行くのが、當然であつたらうか、一時は人も羨やむ地位ある人の令夫人ともなつたのであつたが、果して心から幸福であつたらうか。寧ろ自然に作らるべき運命を、周圍の者の慾や、自分の無自覺から破壞して、こうした曲つた道に連れられて來て終つたのではなからうか。外から見た彼の女の世渡りは、常に微温湯につかつて居る人の如く、何等かの不安を覺えながら、さりとて其の境涯から容易に脱する事が出來ないやうな、極めて不徹底のものでありました。そして相應に才能あるこの友は、まだ一日も人としての自覺なしに、世に起つて居ることが、限りなく憐れに思はるゝ點でありました。

回然し昔の秀才と思へばこそ、この友に就て、特にこの悲哀を感ずるのでありませうが、これが世の所謂婦人の運命でありませう。高等女學校に於て、僅かばかり、齊家育兒の智識を中心にして教育されて、親の手から夫の手に渡されて行く婦人等は、まだわれに深く秘められた内なる人を哺む暇もなく、母の胎より出でた儘成長して盲目の生涯を送つて居ります。一旦打擊に遇つて、深く人生の意義を探ねなければならぬ破目に立ち至つても、もはや智識は鈍り、勇氣は挫けて、容易い道へと考へずに逃れて行つて終ひます。

回世の親や保護者が、良縁を逃がさず、早く縁付けたいと望むことは、厚い情けであるに違ひありませぬ。然し其情けは更に一轉して、其娘の自然の發達を助け、運命を撰んで與へるより、自ら撰ぶ力を與へて行くやうに、指導しなければ、決して世の女等は幸福にはなりませぬ。(三四子)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

子供國有論（上）

人口減少に伴ふ保護法

法科大學教授 法學博士 牧野英一

□各國の人口減少

戰爭の影響として諸種の問題が勃發した中に、私の立場として興味ある二問題に就て、考へて見たいと思ふ。其の一は子供の數の減ずる事、一つは不良少年の増して行く事、この二つである。

數日前の『ジャパン・アドヴァタイザア』紙上に歐洲戰前と戰後の人口比較があつた中に、獨逸は千九百十三年に比し千九百十六年は四割、英國は一割の減少を見て居るが、其の最も著しいのは、佛蘭西であつた。これは勿論學問的の研究ではないが、各國共に人口の減少して居る事は事實である。佛蘭西は七年前、私の留學當時、既に年々二三萬の減少を見て居つた、人口二萬と云へば、可成りの地方の都市であるが、佛蘭西は年々一都市を失ひつゝある事は、非常に警戒すべき事であると識者等は人々を覺醒して居つた。獨逸の如きは人口が減少しつゝあると云つても、單に増加率が低くなつたに過ぎないが、佛蘭西は根底が減少して行くのであるから、心細い次第である。

□何故の人口減少か

我が國は幸にも未だ人口減少の傾きに至らずして、年々七十五萬の増加を見るので、十三四年前三四十萬増加した當時より更らに増加率も増して居る。只この現象は、果してどこ迄持續せらるゝであらうか。世界文明諸國の人口減少は、簡單に云へば結婚數は減らず、また結婚から子供を生む迄も、昔に變らぬが、只生兒數が一人二人或は三人位に止つて、それ以上に上らぬ爲めに、人口の増加しないのは明白な事實である。何故それ以上の生産が止るかと云ふに、天然自然の止むを得ない事情によつてゞはなくて、親が故意に生まぬやうにする場合が多い。

勿論工業が盛んになり、婦人勞働者が多くなれば、生兒數の少くなるのは、自然の勢ひであるが、それよりも大なる原因をなすものは、親が故意に生産を避けるが爲めである。

□人の多寡と國家の運命

故意に生産を避けるといふ事は、統計上に現はるゝのみならず、理論上からも考へられる所である。生活が益々世智辛くなると共に、一方では物質的文明進み、享樂手段は益々多くなつて來る。而して子供を生み、これを育てる事は、個人としては迷惑な事と感じて成るべく避けんことを欲するやうになる。然しながら團體より成る國家は、役者が多くなければ、芝居がよくうてないやうに、國民の數が多くなければ、繁榮に赴かないのは論を須たない。それ故國家から見れば實に子供は寶である。今回の戰爭の如きは、殆ど學問應用の競爭であるが、押しつめて見れば人間の爭ひである。獨逸は世界を敵として食糧に窮するだらうと思はれるが、それよりも人の缺乏が致命傷である。かくの如く人間の多寡は、國家の運命に大關係ある處から人口問題が各國の注意を惹きつゝあるのである。

□子供は國家の寶

戰後の經營には、先づ人口の増殖を圖らねばならぬ。この生産問題を特に戰爭の影響から起つた問題とするのは穩やかでないかも知れぬが、少くとも昨今特に目立つ問題といふ事は出來る。國家として人口の増殖を圖

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ることは必要であつても、個人としては多く生み、多く育てる事は、迷惑な負擔と云へる。この負擔を國家が全然親にのみ任せる事は、第一の間違ひと云はねばならぬ。子供を多く持つ人は國家の爲め多くの負擔を果し子供のない人は全然自由であるとすれば、社會上の負擔責任は甚だしく不公平に行はるゝのである。此處が子供國有論の稱へられる所以である。國有問題は戰爭によつて、盛んに起り、或は鐵道の國有とか、鹽、砂糖の專賣とか云ふ事は、各國に行はれて居る。この外我が國に於ては、近く軍需局が置かれて、各種の工業家は間接に政府の支配に歸して居る、所謂工業動員令が下つて居る。その國有の氣運の一つとして、子供の世話を國家が擔ふと云ふのであるが、これは既に或る程度迄は現に實行して居る。其の第一は不良少年の取扱ひで、我が國に於ても、近々國立の感化院が出來やうとして居る。不良少年の國有は、各國共に認めて居る。然し普通の子供も亦養育上國家が其の責めを擔ふべきである。幸にも現今は子供に對する親の慈愛により、或は尊重すべき道徳的の觀念により、多數の家族は個人として子供を育てゝ行くが、世の中が愈よ世智辛くなれば、それは出來難くなり、子供國有に一歩を進めなければならぬ。左に法律に現はれた二三の實例によつて、子供國有論を説いて見たいと思ふ。

□小兒養育は國家への税

第一は租税の問題である。子供の多い家族は所得税を減じてやつて、其の反對に獨身税をかけるのである。子供を養ふことは有形的のみならず、無形的に非常な消費である。子供から云へば親の恩であるが、國家から云へば大きな税である。それ故千圓の收入に對する所得税を拂ふ場合に、子供が二人あれば八百圓分の税金を納めればよいとする類ひで、佛蘭西に於ては既にその律法の改正を認めて居り各國も亦その趣旨で改正を企てんとして居る。次に間接税も子供の養育に必要なものは、出來る丈け輕減し、もしくは全然課さないやうにして、その代り贅澤品や、享樂的のものには、重税を課することにするので、この方針も亦各國に認められて居る。

□俸給は家族數を標準に

次には官吏の俸給の如きも、階級で一列にするのは不公平であるから、家族の多寡によつて、加減するのである。既に佛獨の地方自治團體では行つて居り、日本でも民間の大會社の如きは試みて居り、其の他歐洲各國でも大商店では行つて居る。國家としては、佛蘭西の郵便電信に關する職業では現に行はれて居る。給料は或る程度迄人格、手腕によることは勿論であるが、家族の狀態も亦併せて考へなければならぬ筈である。

□恩給の制度改正

第三には恩給に就てゞある。恩給は死ぬる人を標準にせずに殘つた人によつて定めるのが當然である。英國では遺族扶助料にさうなつて居る、未亡人一人ならいくら、遺兒があればいくらとなつて居るが、これは見易い道理ではあるが、各國には從來まだ認められて居らないのである。

新刊紹介

□勞働經濟講話（法學博士福田德三氏著）著者は人も知る如く、我が經濟學者中の權威者であります。本書は氏の國民經濟講話中の坤前冊として著述されたものでありますが、勞働經濟に關する氏の意見は、本書一巻に遺憾なく收められて居ります。其の目次の一斑を見れば、生産論中に分つて、生産の自然要素と文化要素勞働の意義、勞働の種類、勞働力の大小、勞働能率の根本要件、勞働時間と能率、勞働能率の第二次要件并に勞働最能限率、勞働制度、勞働の組織等であります。近來我が國にも勞働問題に注意する人の多くなつた際、本書の刊行は時機に適したものと云ふべきであります。（定價一圓八十錢東京神田區駿河臺鈴木町一六、佐藤出版部）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

自己凝視（下）

茅野蕭々

回

併し愛といふものを考へる時、私はいつもそれが我々の心の中に巣くつて居る鳥のやうな心持がしてならない。愛はいつも飛立たう飛立たうとしてゐる。出來る丈け自己を狹苦しい牢獄の内から救出して、光明遍照の大天地に飛翔せしめやうと努力してゐる不撓の力であるやうに思ふ。

實際我々の持つて居る愛は、その翼の弱い爲め、又は外界の嵐の强烈な爲めに、又しても又しても傷いて舊の古巣へ立歸つて來るのを常としながら、未だ決して飛翔の力と憧憬と熱情とを失つて了ひはしないやうに思ふ。短く言へば我々の愛は、其力の衰へ易きに係はらず、抑へんとして抑へ難い我々内部からの沸騰力である。自他の境域を越えて溢れ充ちやうとする内面的壓迫である。我々は此の力を育て、此力に鞭たずして、何うして自他融解の妙境に至ることが出來やう。單に外部からの必要や抑壓から生ずる力が永久に我々を支配することの出來ないことは、我々が既に知り過ぎる程知り拔いた事實ではないか。それ故我々が愛に賴らうとすることは決して無謀な企てではない。

回

私は斯う考へ續けて來て、自分の思索が餘り一本調子で又餘り超越的に傾きはしないかといふことを懼れた。私は自分の内に愛の鳥の巣くつてゐることを知つて居る。それが自己を高めやう、自己を自由の天地に導かうとして羽搏たいてゐることを感じてゐる。それに虛僞はない。併し此の愛を捕へ、此の愛を沮まうとする幾多の障碍がまた我々自身の内に橫はつて居ることも忘れてはならないと思ひ返した。それ等幾多の障碍に對する戰鬪と征服、それこそ眞に我々に取つて最も重大な事業であり、それ丈けにまた最も慘澹たる苦惱を持來すものではあるまいか。否な「人を立てれば身が立たぬ」といふ懊惱も畢竟するに自己の内部に於ける愛とその障碍との爭闘に歸著するのではないか。身を立てるか人を立てるかといふ事は、即ち愛を生かすか之れを沮むかの問題に過ぎないのだ。併し此の問題はさう容易に解決を下すわけには行き難い。

四

回

我々が漠然愛と名づけてゐるものも、仔細に吟味して見る時、其處には尙ほ種々不純なものが附隨して居るやうに思はれる。例へば我々が對手に就て愛を感ずる折、我々は何等かの形に於て其愛が對手から酬いられることを要求し、又は豫期してはゐないだらうか。少くとも私自身にあつては酬いなき愛に滿足する場合は寧ろ稀であると云はなくてはならない。殆んど無限であるかとさへ感ずる我子に對する愛に於てさへ、愛とか、感謝とか、其他何等かの形で自分に歸つて來る所が無いと寂しくて堪へきれない。況してそれが全くの他人である場合、時に或は卑しい憎惡や憤怒をさへ感じないわけには行きかねる。之は勿論凡夫の淺間しさではあるものゝ、その淺間しい凡夫の愛を洗練し淨化して、他に要望する所なき愛本來の形を保持發揮する

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ことは、一生を用ひて尚ほ且つ至り難い境地であるやうにも思はれる。

回

酬いなき愛は何故に人を怒らせ人を寂しがらせるか。愛する丈けに滿足することが出來ずして何故にまた愛されむことを望むのであらう。

愛することが自己を取出して他に與へることであるならば、愛されるといふことは他から溢出でた他を自己の中に取入れることでなくてはならない。此の愛と被愛との要求を追究する時私は何うしても自他に共通普遍なるもの、存在を考へずには居られない。一つの個體に局限された普遍の存在が他の個體に局限された普遍の存在と相牽引する力それが即ち愛と被愛の要求となつて現はれて來るのではあるまいか。愛することのみに滿足して愛さるゝ要求の少い者は個體の中に普遍の存在の常に溢れ零れて居る偉人である。愛さるゝことのみを求めて、愛することに堪へ得ないものは自己の中に普遍の存在を養ふことの極めて貧しい人であるに相違ない。

回

個體としての自己を小我といふならば、自己の中に宿るこの普遍の存在を大我と名づけてもよい。古來道、佛、神等の名稱の下に考へられたのは、皆なこの普遍的存在であらうと私は考へる。

此處まで到達して見て「人を立てるか身を立てるか」といふ實際問題の考察が、幾時しか普遍の存在と個體との關係といふ哲學上又は宗教上の大問題に變化して來たことに氣がつく。

私は今此の問題に對する自分の乏しい理解と考察とを述べてみやうとは思はない。それは實に問題が問題を生み、考察が考察を促すやうな多岐複雜な問題であつて、一朝一夕に解決し得らるゝ性質のものではないだらう。よしまたそれは理論の上で一應の解決を得たにしても、之を身に體して日常坐臥の間、行つて少しも病む處の無いやうな境地には自から餘り遠いことを恥ぢずにはゐられない。併しただ之れ丈けのことは確言して少しも憚る所がないやうに思ふ。即ち我々が普遍の存在を全く忘れて了つて、單に個體の對峙にのみ注意を集中する時、やがて「人を立てれば身が立たぬ」の痛嘆が發せられるのであつて、苟も自他に共存する普遍の存在を思念することが出來れば、自己を滅ぼすと思はれたことは必らずしも自己の消滅でなくて、却つて自己の擴大であり、他を立てることが即ち自己を立てることを意味するに至るに相違ない。それ故に我々不斷の努力は、一見排他的に見える自己の中を益々深く掘下げて、其處に潜在して居る普遍の存在を明かにし、他の心をも深く洞察して其底に湧出づる普遍なるものを吸収することに向けられなくてはならない。

回

銀座街頭で目擊した偶發的の出來事に刺激せられた私は、斯んな風に考へ續けてみて、他の方面から進めてみた自分の考と結局同じ點に落合ふのを見出した。併し翻つて考へて見れば至難の問題は尚ほ多く前途を塞いで居る。普遍即ち神性と個性との關係、個性と肉體との關係、肉體と神性との聯鎖、其他擧げて來れば殆んど限りはない。而も之等の問題が完全な解決に到達しない限り、自他いづれを律す可きかと云ふ當初の問題も未だ充分に解き得たとは云ひ難い。併し乍ら我々が中心から普遍の存在を肯定し、其の發露を愛に見出すことによつて、既に我々が進む可き一定の方向は示されたやうに私は信ずる。

五

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人の手に成る盲人の圖書館

齋藤つたの夫人の企て

＊＊

美しき月も花も見るによしなく、儚なきは盲人の生涯である。若き學生帽被りたる人の、母らしき人の手にすがりたる、三人四人、小石川雑司ヶ谷の盲學校からつゞいて出て來る、盲學生の群を見遣れば、そゞろに開きたる己が兩眼に手を當てゝ感謝の念に、天を仰ぎ見る時がある。こゝに一人、盲人の爲めに燃える樣な暖かい胸を捧げて、盲人後援婦人會なるものを起さうとして居るけなげな婦人がある。婦人は名を齋藤つたのと云つて基督教青年會總幹事文學士齋藤惣一氏の夫人である。

＊＊

齋藤氏の家は女子大學裏門のほとり、母堂や令妹や四人のお子さんで、賑やかな家庭をなして居られる。つたの夫人はにこやかに二階の應接へ通して下さる。机の上には夫人の手になる點字が大冊をなして置かれてある。點字器には更に一枚の白紙が附され、點字が半分程書きかけになつて居た。

「何ですか雜務に追はれて居ります。東京住居はつひ去年からでございます。女子大學の文科を中途までして結婚いたしました。主人が母校の五高の教授をして居りましたので、ずつと熊本の方へ參つて居りました」といふ間も坊ちやんが膝の上にまつはりかゝる。夫人は更に言葉を次いで、唯一の盲人の身方となつた動機を語られた。

＊＊

「私共では主人の關係上、盲人の方とは、おちかづきが多うございます。牧師さんの中にも盲人かありますし、悲しいお話を伺ふにつけ、一層目開きの私共があの方々に盡してあげなければならないといふ念に燃えて來ました。そして私は家事の暇々に點字を習ひました。覺えるのはらくですか、すら〳〵と書き得るまでの練習は時日を要する事と思ひます。それに音で一字々々ですから、短かい文句でもかなり長いものに成つてしまひます。先達もある方にスキントンの中のものを譯じて差上げましたら、大變喜ばれました。これは金森通倫先生の『信仰のすゝめ』です、たつた十錢の小冊子ですのに、こんなです」から云つて取り出されたのは、前の机上の書きかけであつた。「まだ先生の御承諾は得て居りませんのですけれど！」翻譯の權利を得べく金森牧師へ手紙を出した事も語られた。山室軍平氏からは全權利をゆづられたと、嬉しさうに言はれた。

六

齋藤夫人つたの女史

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

＊＊

『點字書を澤山作つて、盲人の圖書館を建てたいといふのが希望なのでございます。此事については盲學校の校長さんにもお目に掛つて、お話申上げました。お上の學校はとかく自由がきかなくて、宗教書は入れられない樣子なのです。私共は基督教の信者ですから、其の方面から入つて行きたいと思ふて居ります。私の心にこんな仕事を思ひ立たせたのは、今度新設された東京女子大學へ入學しました盲婦人齋藤こつるさんを知つてからです。盲人といへば按摩と心得、極く低級な目で世間から見られて居ります。靈的の眼の見開いた彼女にとつては、どんな苦痛であつたか知れません。智識欲はあつても讀む可く書籍はない。あの盲學校の中には、にはか盲目に成つた軍人の方もあれば、私の知つてゐる工學士の方もあります。此方々からいつも悲痛な叫びを聞かされました。讀んでくれる人を雇ふのは大變ですし、どうか盲人に讀める書物が能ないものかと、私は其の都度大きな感動に胸打たれました。盲人の心理を研究して見ますと、確かに目開きの及ばない微妙な力を持つて居るものです。そしてあの微妙な指先ですら〳〵と、恰も目で讀む樣に點字を讀んで行きます。外國には盲人の爲めに圖書館もあるといふのに、我國には割合に冷淡の樣に思はれてなりません。しかも盲人は上流家庭に多い割になつて居ります。それを恥しがつて掩ひかくして居る癖があります。盲人が何の恥しい事がありませう。幾多のヘレンケラーも其の中には居るでせうに。』

＊＊

夫人の熱血はほとばしる。そして自らの筆に成れる後援會の趣意書の下刷りを示された。其の大體はかうであつた。『點字を覺える事は容易くして、婦人の內職としてもよい。覺えたい方には無代でお敎へする代りに、どうか月十錢の會費を出して會員に成つて貰ひたい。そして不幸な人達の爲めに一冊も多く本を書いて上げたいと！』

目下紙代は高い上に點字器は一個二圓からである。更にそれを亞鉛板にする機械は二百圓であるさうな。これらの準備を整へて盲人目下の要求である中學校女學校程度の講義錄やら字引やらを早く拵へて上げたいと、唯一の盲人の身方として、夫人の絕叫は天地の何物よりも力强いものであつた。（佳子）

我が女子教育の恩人逝く

ミス、ベーコン女史の訃

女子英學塾の創立者の一人であるミスベーコンは、故郷米國に於て先月十一日癌のために遂に永眠された。女史は大の日本贔負で、最初に來朝されたのは一八八八年、彼女がまだうら若い三十才の頃であつた。一年間憧れた日本の風物に接し、歸米されたが、再び一八九〇年東京の地を踏んだ。以後二年間女子高等師範に教鞭を執り、華族女學校の先生にも成られた。大山夫人瓜生夫人津田梅子女史など、日本娘最初の留學生とは姉妹もなゝならぬ交りであつた。日本に於ける彼女の知己が彼地へ行けば、皆女史の湖水のほとりにあるキャンプへ招かれる。美しい自然に抱かれ、溫い女史の風丰に接して遠い旅路の憂さも忘れて過した人が幾人あるか知れない。學習院の鈴木うた子女史、英學塾の星野愛子女史、故中一柳まき子女史は永らく彼女と起居を共にして、先達九年振りで日本へ歸られたが、再び女史のキャンプの手傳ひをしやうと渡米の途に就かれた。然るに海の上にて吾が訪ぬる人の訃を聞かば、どんなに驚かれるか知れない。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

私の讀書

星野愛子女史（五）

近頃の面白かつた物

▲『讀書は好きなんですよ、ですけれど、此頃はすつかり雜務に追はれてしんみりと書物と親しめないのです』

麹町五番町の女子英學塾の應接間に記者と對坐した星野愛子女史は、先生らしい樣子で何か頭惱の中に探り求める樣であつたが、ふと言葉をつゞける。

『そうそう先達津田先生から拜借した"What Women Want"は面白うございました。婦人は何を求むるかについて面白い見解を以つて書いてありました。文學史を教へて居る私は必要にせまられても讀まずには居られません。殊に婦人問題に關するものは興味多いものです。

▲もう一つ非常に面白いと思つて最近讀みましたのは、"Three Things"でした、これも戰爭文學の一つでありまして米國の上流に生れた人で、其人が三つの事について理想を持つて居りました。一つは社會に於ける階級といふものをどうしても同等に見る事は能ない事、も一つは極端に獨逸人を忌み嫌つて居りました。次は宗教に關する偏見で、老人達と一緒に教會へ行つて同じ樣に信仰を持ち得るといふ事を信じ得なかつたのです。此三つの偏見を持つた彼は、此の戰爭は國と國との戰ひではなく、主義と主義の戰ひであるから、中立して居る譯には行かぬといふ意思から、義務兵と成つて出征致しました。さて砲火の巷へ行つて見ると、自分と伴にいつも英國人の給仕が居て、靴下が破れゝば知らぬ間にそれを綴つておいてくれる、何から何まで心からの親切づくめで感謝の外は無い、自分が今迄心に持つて居た階級といふものは一夜の内に破られて、人間の眞價といふものを知り得た。

▲彼は又敵の彈丸に依つて負傷をしました。斯くて多くの負傷者と共に野に晒された時、思はず識らず幼い時に母親から教へられた祈りの聲が脣を洩れた。こゝに於て自分の持つてゐた宗教の偏見も、脆くも破られました。

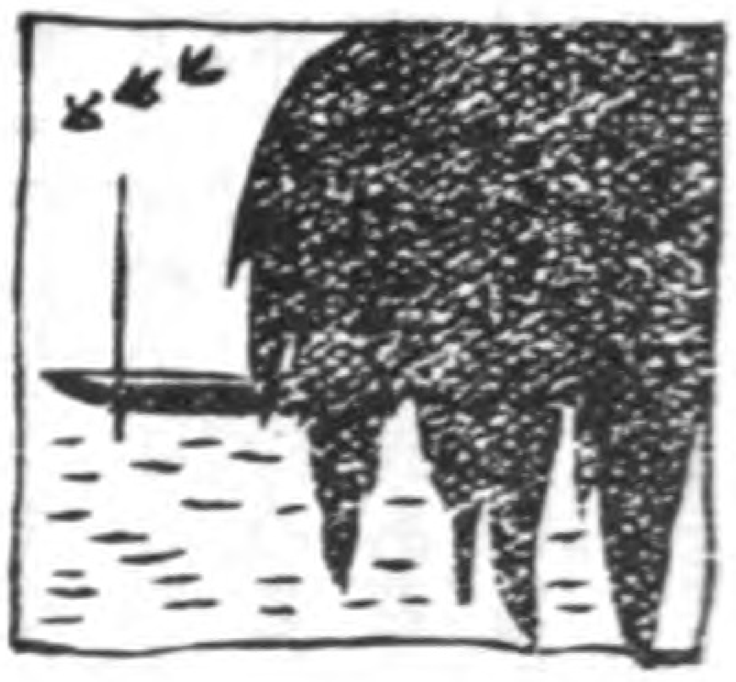
▲次に獨逸は野蠻人と許り考へて居たのに、自分が入院したベッドの右と左には、獨逸の十五六の少年と一人の士官とが寢て居ました。ある時彼は母から來た手紙を讀んで居ると窓の風で手紙の一枚が舞ひ出しました、獨逸の少年は痛い傷をおさへてそれを親切に拾つてくれました。始めは嫌ひな獨逸人ですからろくな禮も云はなかつたが、日一日と經つうちに獨逸人の温情に彼の心は解きほぐされてしまつたといふのが、ざつとした筋です。死の前にある人間は常に眞實です。彼の三つの偏見が死の前にある眞實に依つて破られたといふ事は、私に大變興味を感じさせました』

詩の樣な物語が口をついて出る、三つの事を胸に疊んで戰野に奔つた若者の姿が彷彿として頁の上に現れた事であらう。

八

升田醫院
東京市麻布區三河臺町一三
六本木停留場脇電話芝四〇七番
内科小兒科
外科一般
X光線科 治療 診斷 『入院隨時』
院長醫學士 升田廣
長崎醫學士 山本猛虎

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



威張りたい人の國

所謂日本の君士人

斬雲

口切取り主義

日本人には好意親切といふ事は禁物と見える。我等の間で豪い人と言へば、傲然として人を眼下に見る人を言ふ。ニコニコして温厚な人は、所謂「君士」としてお目出たい痴漢扱ひにされた。之は、徳川朝の間、學者物識りなる階級がお役人の爲めに欽口された結果である。人民に土下座をさせる人、切捨御免を實行する人、こんなのが一番豪い人の標本であつた。今日でも道路を行き、宴會場に入り、汽車に乗り、電車に乘る際に於ても、大威張りに他人を蹴散す態度を取る者が一番豪いとされて居る。早い話が電車で老幼婦人に席を譲る人間は、お目出度い者と蔑視される。豪そうなと見ゆる人は傲然として一人で幅を取る。自分一人が好ければ夫れで好いといふのが今日の傾向である。今日の日本にはニーチエの威力主義鼓吹を廢して、トルストイの無抵抗主義を高唱する必要がある。日本人には由來犠牲心が乏しい。政權武門に歸して以來、日本人は切取り主義になつて了つた。

口犠牲心を教へよ

日本人に犠牲心を教へたのは基督教である。佛の慈悲忍辱、儒の身を殺して仁を爲すの教にも犠牲心を説いて居る筈であるが、基督教の如く殉道犠牲の精神を骨子としなかつた。佛教と聞く時、吾等は寂滅爲樂、一切空といふ事を想はせられる。儒教と聞く時、吾等は人事を盡して天命を待つとか、誠は天の道なりとか、忠孝仁義とかいふ様な事を思はせられる。併し、基督教の如くに直裁に犠牲の精神を教へられないのである。私は何にも八萬四千卷の佛經を讀んだでもなく、儒教を組織的に研究したでもなく、バイブルを精讀したでもないが、永年の間に私の頭に右の様な區別が自然と出來上つたのである。そして殉道犠牲の教は、人間の感情が異常に昂奮した際には、容易に入り得べき最も手近かな境地である様に思はれる。併し吾々が普通教會で見る基督教の儀式や御宗旨聲などは感心しない、宛然御宗旨の賣物化である。其昔基督が山中に於て海邊に於て熱心に温情で説いた様な自然な形式で―世人の反感を買う様な殊更らしい嫌味なしに、日本人をして「切取り主義を去つて犠牲主義に赴かしむるやう」教化する事は今日特に必要があると思ふ。

口婦人貞操の解放

今日の我が婦人は貞操問題の爲めに、甚だしい迫害負擔を課せられて居る。男子に比して女子は此點甚だ不平等不公平である。女が男よりも弱い者になるのは此の束縛の爲である。「貞男二婦に見えず」といふ道德的憲法があつたとしたなら男は大變弱い者になる事と思ふ。理想としては、男にも今日の女に於ける如き貞操を强迫する事が至當であるが、現實問題としては、女の貞操といふ事を餘り極端に勵行しない事が大なる慈悲であらうと思ふ。女をして孤棲寂寞ヒステリーに陷らしむる如きは精神的虐殺である。心にもなき貞女生活を餘儀なくせしむる事、又は止むなき事情、再婚の必要を感ずる婦人を瑕物として侮蔑するなどは、男の不道德な我儘から來た事である。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

三度兒童の
惡戲に就て
―佐久千代子様に―

田中芳子

＊

佐久千代子様、私は櫻楓會並に櫻楓會員の方々には、始終一方ならぬお世話様に相成居候も、會員ならぬ私とて、會員の君とも存ぜず一言のお禮も申上候はぬに、不用意にかれこれ申上げ、なにとも恐入候。失禮のだん平に御わび申上候。さるを御咎もなう、種々御親切様に御指導たまはり、誠に有がたく、厚く御禮申上候。御言葉に甘へ考へのありのまゝを申上候。元より淺學の身の、人様の御參考抔に相成る様のこともなく、失禮にわたり候あたりも免かるまじうと存候が、ものなれぬ者の常と御見逃したまはる様、呉々も御ねがひ申上候。

＊＊

傘立一條につきての意見は、あなた様はお子様の將來を、私は其所に至らせた過去を考へたことに依つて、生じたる錯誤の様に私は存じ候。二六時中ぢつとして居ることの出來ぬは御承知の通子供の本能に御座候。されば其本能を働に表すことも自然に候。母の働き所も此所より外にはなきのに候はん。「兒童の行爲に善惡の差別なし」とは親としての眞の理想には候へども、殘念ながら多くの場合無差別平等と見ることの出來ぬ場合あることは私もいなみ申さず候

遺傳や周圍の關係により、はや滿一ケ年頃には不良性の萠芽とも見るべきものを認むる場合も御座候。三つ子の魂百迄も至極御同感に御座候。教育の根本要素が德育にあることも、今は恐らく萬人異議なき所かと存候。されば實際子供の行爲を見分けやることは實に實に肝要なることゝ私も存居候。故に一つの行爲に對し、始終原因と結果を考へ候ことも必要かと存じ候。それには色目鏡は禁物とぞんじ候。「五歲以上の子供のします仕事の多くは大抵惡戲と名づけたいもの計り」先此お心が、私には色目鏡の様に思はれてならぬのに候。勿論創造力の促すいたづらと仰せられてには候へども「いたづら」と思召せば、少くもよい心持は遊ばされぬのに候はん。毀さねばよきにとか、もう毀したのかとかの感をおこさせらるゝ場合もおありならんと存候。其場合おちつかぬ感は必ずやお子様に通じ候はん。私はそれをまことにおそれ候。又おとり置きの折箱や、呉服厚紙を無斷にて持ち出られしことをもふくめて「いたづら」と名づけられしものかも知れず候が、私は子供のすることは出來る丈け惡の字を附け度くないのに候。なるべく善意に解したる方が、創造力や研究心は申すに及ばず、人格を造る上にも却て良きのには候はずやと存候。所有感念を適當に導けば、滿二歲にもなれば無斷にて持ち出す様なことは、先大抵なきことかと存候。

十

＊＊＊

「瀨戸の傘立を足でガタガタ動かして居りました。途端に倒れて微塵に碎けてしまつた」と仰られ候故、毀された迄には少しの惡意もない様に私には思はれ候。よしやお母様の御注意があつたといたしても、お子様御自身の力で、音と運動を起して或物に接觸して居られ候場合に、きゝもらされ候ことゝ、見るが至當の様に思はれ候。されば惡戲と名づくる餘地は少しもなき様に存ぜられ候が、いかゞに候や。假りにお子様の心理狀態に

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

立ち至つて申して見候へば、「何心なく足で傘立を動かしたら音がして面白く動た、力の入れ方で動き方が異ふ杯もう面白くてたまらぬはづみに、力が過て傘立が倒れた。しまつたと思ふとたんに、こわれた。お母様のおかほが見へた。大變と逃げられた」迄のことかと存んぜられ候。

お子様に後悔と恐れとを持ち居られヽばこそ逃げてかくれてしまはれしのには候はざりしか。かゝる狀態にあられし所へ嚴格なる態度にて接せられ候てはいかゞあらん。氣弱のお子様なればいぢけ、きかぬ氣のお子樣ならば反て反抗心のみ强まり候ても心配に候。

誠に申上にくきことには候へども、理智的に取扱はれしことが、あの樣になり行き候しにはあらずやと失禮ながら感んぜられ候。あの場合「やあお母様大變だ」と大聲を擧てとび上らるヽか「わあつ」と泣き出され候所の様に存ぜられ候が如何にや。人の力の最後の者は理性にあらで、感情なることと御承知の通りに御座候まヽ、感情の美しき者となしやることが母の最も力を入れねばならぬ處かと存候。

私は父より嚴格なる敎育を施され候者に御座候が、十歲の折伯母の家にある土曜日に泊りに參り候。伯母の家に伯母の從弟で、私の參り居りし小學校の副校長をして居りし方が離れに居り候。その日やむなき用事にて伯母は外出いたし候まヽ、夕食は其先生とともにすませ候が、餘り私が小食なりし故、其先生が御心配下すつたので、私も濟ぬ心が先になり、いゝえ私は二ぜんと始終きめて居ます、お父様がそうおつしやつたのですと、遂こう申てしまゐ候。實はむら食はいけぬ、三ぜん位にきめたらよからうと父よりかねがね申され居候も、いまだ實行し得られぬ折柄に御座候ひしなるを。さるに其先生は大に感心いたされ、伯母にも兩親にも校長始め受持の先生にも、生徒の一部の人々に迄眞實感心して話され候。私としては穴にも入り度き心地なれど、今更いかんとも言葉なく「お父様の仰せを守ることがそんなに良いことならば、一生私は先生やお父様の仰を守りませう」と堅く〳〵決心して今にうそより出た眞が始終私をはげまし居候。

エレン、ケイ女史も「子供の心は罰に依りてよりも親切に依て得らるヽ」と。又教授振は靈感的であつた、天眞爛漫で神性に近い女史はよく子供にだまされたりした。然しいくらだまされても、女史は子供を叱ることはせず、だまつて笑て居た。斯かる女史は健全なる心身を父母より受け、自由な空氣の中に人となつた。四歲位に受けた祖母の愛は、六十八歲の今日迄生きて居ると告白して居ることもとくに御承知の通りに候まヽ、私は子供を信じて導き居り候。畢竟子供は精力の權化に御座候まヽ使ひ道に困り候折、大人の困る樣なことをいたし候やうなれば、適當に仕事を與へやることが母なる者の一番大切なる務かと存候。個性と趣味性に從つて、適當の道を講じやればさのみ「いたづら」に困らせらるゝ樣なことはなき樣に存候。とにかく傘立をこわしてすぐ逃げてかくれたことによつて、自動車の轢き逃げの芽生かと御覧遊ばされ候てとはお可愛想に存られ候。男のお子が「うちのお母様はすぐ僕のことをあゝ云ふんだもの」と申す樣になりては、靑年期に相成、まことに誠に敎育しにくく相成候樣に御座候。

釋迦に說法の樣な形に相成候場所も候てまことに申譯なく候へども、心に伴ふ筆なく、至らぬ節も多く候こと、幸に御許しの上、なにとぞ御判讀下され度御ねがひ申上候。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

家庭で出來る

蒸麵麭製法（上）

二種の酸酵素

田邊玄平

▲麵麭には焙燒麵麭と蒸製麵麭との二種あるが、前者は麵麭燒竈やストーブや天火を必要とするが後者は蒸竈で出來るので、我が國の家庭には甚だ重寶である處から、此處には蒸麵麭の製法を紹介する事にする。余は本誌第廿二號にも掲げた通り、今後の日本人は麵麭の常食に馴れる事を必要とすとの意見から、利益を離れて、其の普及を圖らうとする者故、一切の秘密なしに傳授したいのである。

▲麵麭製法に先つては、先づ其の種類からお話を始めなければならぬ。麵麭には膨脹粉で造る無機酸酵の物と酵母と稱する細菌を利用して造るものとある。膨脹粉で造る方は、麵麭種に多額の費用を要するから、經濟上不利益であると同時に、之を常食とすれば消化器を害するので甚だ非衛生的のものである。膨脹粉は本誌の廿二號に述べた通り、酒石英二十匁重炭酸ソーダ二十匁、濕氣防ぎにしん粉二十匁を混ぜたものが、比較的最も無害であるが、本邦製の膨脹粉には、酒石英の代りに明礬粉末を使用して居るから、愈々不都合のもので、英獨政府では法律を以て之を禁制して居る。酸酵母で造るものは、最も理想的なもので、最近の學說に依ると、麵麭食が脚氣に有効なのは、酵母中に「ビタミン」即ち生命素を多量に含有して居るからだとの事である、で此の酸酵母は生物で有るから、其の取扱上に細心の注意を拂はねばならぬ。今其の肝要な條件を掲げて見ると

い、麵麭製造に使用する小麥粉は、新鮮なものであらねばならぬ。陳粉となつて酸味を帶びたやうのものには、酵母の養分が缺乏して居るから、かくの如き粉では麵麭は出來ない。

ろ、酵母の發育には華氏八十度内外が適當な温度であるから、夏期は別に注意も要らないが、氣温七十度を下るやうな季候の時には、布團、毛布、炬燵等を利用して、冷え込ませない樣注意すべきは勿論、作業中も成る可く温暖な場所で、成るべく手早くなし、作業中に冷却しないやう注意すべきである。

は、麵麭製造に必要なのは、酵母を健全に發育させる事であるそして酵母は容易に「バクテリヤ」に浸害されるものであるから、麵麭製造に使用する器具は常に清潔なッしむべきは勿論、時々之れを太陽の光線に曝らし

十二

お化粧問答

問 今年春頃から顔に吹出物が出來ました爲め醫療も致し、食物などにも注意し充分手をつくしましたが只今では吹出物の治つた痕が豆粒程の薄黑い色となり中々取れません。綺麗に癒る法がありましたら。（名古屋、かれ子）

答 ニキビやソバカス等の發疹物の痕は中々取れるものではありませんが、近頃中山化學工業所から發賣された過酸化硼砂をお塗布なさつたら、其痕を除去する事が出來るだらうと存じます。尚ほクラブマッサージクリームの御常用は、自然的に斯樣な痕跡を去り且つ今後の豫防法としても最も適當な品であります。（岸和田、玉枝樣、京都、香苗樣も矢張り過酸化硼砂をお奬め申します。）

問 是からの暑さに向ひますといつも顔が汗ばんで致方がありませんが何か顏のサッパリする化粧水の樣なものはありませんか。（仁川 君枝。）

答 御座います。特に御奬め致

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

て日光殺菌すべきである。かういふ事に注意しなければ、麺麹の膨張がよくないばかりでなく出來た麺麹の榮養價値を低下するものである。余が在來の製法に依る麺麹を、酸敗麺麹を罵るは、製麺麹業者が此の理を知らずに、勝手に製造するからである。

左に各種の麺麹製造法を述べて見やう。

イ、玄米麺麹

□材料 玄米五合、小麥粉六百匁、砂糖二三十匁、鹽八九匁、乾燥酵母一二塊。

□製法 先づ製造しやうとする前夜、夕飯時、酵母一塊乃至二塊を取り、（膨脹粉ならば酵母一塊は三十五匁位の割になる）冬は華氏百度、夏は八十度内外の微溫湯二合五勺と共に容器に入れ、冷さぬ樣溫暖な所に置き、三十分或は一時間經過し、酵母の柔軟となつた時、指先で揉み潰し、之に小麥粉二百匁内外を加へ、菜箸樣のもので、よく〳〵攪拌し、ごろごろした練粉となし、容器を蓋にて密閉し、冬期は之を布團か毛布にて包み、冷却しないやうにして、翌朝迄保存するのである。そして此際使用する容器は飯櫃或は琺瑯塗の御飯蒸器のやうなものを使ふのである。これは冷却を避ける爲めであるから、冷え込み易い土燒の容器は使用してはならない。次に所用の量の玄米を取り、水に浸して置けば、之にて麹製造の準備は出來たのである。

翌朝になり前夜の練粉を取り出して檢査すると、此の練粉は醱酵した爲め膨脹して、更に收縮した狀がある。之は夏期には必ず見る現象であるが、冬期に於ては時に此現象を見ない事がある。これ練粉が冷却した爲め、未だ充分醱酵を遂げない爲めであるから、かういふ場合には更に溫暖な所に移して置いて、醱酵せしめなければならない。さて充分醱酵したと認めた時は、水に浸して置いた玄米を良く水洗ひし、普通の飯を炊くと同樣の手段で玄米飯を炊き、之れを擂鉢に移し、全粒のない迄擂り潰すのである、（これは玄米でなく、白けた米でしても同樣で、その場合は殘りの御飯などを使へば、炊く世話がなくて、猶更ら手輕である）そして之を殘して置いた小麥粉四百匁と、砂糖、鹽との三品を共に混合し、夏は八十度冬に百度内外に冷却させた、醱酵した練粉を加へ、よく〳〵粉にて捏粉とするのである。此捏粉の固さは味噌より幾分固く、饂飩の捏粉より少し柔軟でなければならぬ。其の硬軟の加減は、柔軟に過ぎれば小麥粉を加へ、固た過る時は微溫湯を以て適宜にするのである。此の加減は二三回の練習で、容易に了解する事が出來る斯して捏れ上げた捏粉を容器に入れ、蓋を密閉し、盛夏の候は一時間内外、冬期は冷却しない樣にして、二三時間經過すると、膨脹して二倍大となる。此時之を容器から取出し、全部を十八乃至三十六に等分し、團子形に造つて蒸籠に列らべ、大氣に觸れて、外皮の乾くを避けるやう、蒸籠を重ねて最後に蓋をなし、夏は三十分冬は一時間内外其の儘にして置けば、團子に形造る際收縮した捏粉は、再び膨脹し、團子の容積一倍半大となるであらう。此の時派れて時間を計り、湯を盛んに沸騰させて置いた釜に上せ、十八等分したものは、四十分内外、三十六等分したものは二十五分内外蒸すのである。そして箸の細いものを取り、麺麹に刺して拔き取つて之を檢し、何物も附着しなければ、麺麹は蒸せたのである。

注意 麺麹の容積の大なるを欲し、適度以上膨脹させれば、蒸籠中では非常に膨脹するが、取り出して後に收縮する事がある。又た冬期冷込を恐れ、華氏百度を超ゆるやうな高溫度を使用すれば、製品は一種の臭氣と酸味とを帶ぶるものである。

□編者申す 有機醱酵の酵母は婦人週報社で取次ぎます。六個入廿五錢、小包料市内四錢、地方八錢を添へてお申込み下さい。

したい品はクラブ洗面香水です クラブ洗面香水は當今歐米の紳士淑女間に流行しつゝある洗面香水の長所を採り、之にクラブ本店の英人技師が獨特の技術を加へて數種の美身劑を調合して精製したもので、最も顏面衞生に適し、皮膚を强壯にし、健康美を增進するに卓効があります。のみならず、馥郁たる其香は特に此頃の時節に當り最も心神を爽かに致します。御使用法は朝夕御洗面の際、湯又は水に此クラブ洗面香水を數滴づゝ點下して御使用になれば皮膚を滑かにし、又其芳香は馥郁として凉氣を與へます。尚ほマッサージの際クラブ洗粉でよく御洗顏の後化粧用スプン、脫脂綿若しくは柔かいタオルの類に此洗面香水を滴して、顏面を隈なく拭ひ然る後クラブマッセークリームを用ひて、マッサージを行ひますれば效果に顯著なるものがあります。

十三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

大男と 小人の話（上）

悠子

大昔まだ世の中に不思議な事がたくさんありました頃、アンティアスといふ一人の大男と、ピグミィといふ千人ばかりの小人とが住んで居りました。この大男と小人とは兄弟でそのお母さんはこのまんまるい地球でした。この人達はあの熱いアフリカの眞中に住んで居ましたが、それは〳〵仲よく暮して居りました。小人はあまり小さいので、烟のやうに砂が舞つてゐる砂漠や、高い山がそこゝにたくさんあるのを、ちつとも知らずに暮してゐました。百年に一度位はそれをちよつと覗いたものが居たかもしれませんが、大抵は知らずにゐました大男の方はそれとまるで反對に大層大きいので、何處にゐても直見付けることが出來ます。あまり大き過ぎて、はじめて見た人は自分が食べられてしまうだらうと思ふに違ひありません。

この人達が住んでゐる町は大層奇麗で、町巾は二三

尺あつて、一番小さい砂利ばかり選つて敷きつめてありました住居は丁度栗鼠を入れて置く箱位の大きさでした。その中で一番目立のは王様の宮殿で、赤坊の家の少し大きいの位でした。廣い四ツ角の眞中にありましたが、私共が使ふ膝掛で包んでしまへたかもしれません。小人の中で六七寸のものがゐますと、その人は大きな人だと云はれる程でした。町の主なお宮やお寺は、どれも簞笥位の大きさでしたが、それが大變立派な建物だと云はれて居りました。みんな粘土で塗りかためたもので、石でもなければ、木でもありませんでした。小人の職人が漆喰を使ふ代りに、粘土で器用にこしらへたのです。麥藁や羽根に卵の殼や、その他色々な小さい材料を使つて、鳥の巣に似たものを作つたのでした。ですから熱い日が照つてそれが乾きますとさつぱりとした住み心地のよいものになります。

町のぐるりの田舍には、畑が一面にありました。その内で一番廣いのが女の子の花壇位でした。其處に小人達は麥やその他の穀物を植えて、秋になると刈り取りました。私共が森を歩きますと、松の木や樫の木が被ひかぶさるやうに茂つてゐるのを見ますが、小人の植えたものも丁度そういふ風になります。秋の刈り入れ時になりますと小人達は少さい鎌をもつて畑に出かけて行きます。そして實つた穀物を順々に刈り取つて行きます。もしも刈る拍子に實つた丈高い麥などが、小人の頭に落ちて來るやうな事がありますと直小人は死んでしまひます。

皆さんはこんな小人のお話をお聞きになると、小人の赤ん坊はどんなに少さいだらうとお思ひになるでせう。一家族でさへ、人間の靴の中へ入つて居られる位ですから、子供達などは手袋の中でかくれんぼをして遊ぶ事が出來ました。どうかすると生れたての赤坊などは指ぬきの中で眠つてゐることがあります。

さてこの小人達には一人の仲よしの兄弟がありました。それはさつきお話した大男のアンテイアスです。これからその人の様子をお話しませう。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小説

愛

木内錠子

第三回

パッティルドよりエランへ

親愛なるお嫂様、其後は誠に申譯のない御無沙汰を致しました。今日は先達中のお埋合せに少し詳しいお音信を差上げたいと存じます。

先何よりも氣になりますのは、此間頂きましたお手紙に、貴女が少しお惡いやうに書いて有つた事で御座います。祖父様も私も非常に心配して居ります。眞箇に太した事では入らつしやらないのですか、如何云ふ風にお惡いのでせう。斯うして遠く懸け離れて居りますと、薩張様子が了解らないものですから、隨分餘計な心配も致します。勿論貴女のお傍にはお母様も附いて居らつしやるし、お世話の屆かない事なんて元來有らう筈は御座いませんが、私だつて――お嫂様――他人では御座いますまい、唯一人の大事な大事なお嫂様ですもの、お傍へ參つて御看護するのは當然だと存じます。それはもう、祖父様は一寸でも私を手放すのはお喜びなさいますまい、私だつて傍を離れたくは有りません、けれども、もし何か私に出來相な御用でも御座いましたら、御遠慮なくさう被仰つて下さいませんか、嫂妹の誼みを思召したら。何も私に隱し立などをなさる事は御座んすまい。

私共では一同機嫌よく暮して居ります。田園生活の夏は可成賑かですが、冬になると全く靜寂なもので御座います。いつか時候のよい折に是非一度お出まし頂かうでは有りませんか。靜寂と申しても私共は決して淋しくは感じません。私共の樣に年中此土地に住着いて居る御家庭も大分お有りですから。さあ誰から御紹介しませう。皆貴女をよく覺えて居りますよ。先年入らしつて頂いた時はほんの一寸でしたけれど、貴女のお優しさには誰しも深く引つけられたと見えます。

司祭様とドクトル、司祭様も以前は軍隊附で入らつしやいました。ドクトルは昔から海軍々醫で方々を渡つて來られましたから、種々な珍談を山程畜へて入らつしやいます。お二方ながらそれは〳〵御親切でお優しく、滅多にお見受けしない人品の方々です。ドニー孃―癈疾の弟御の爲に、其年盛を犧牲にして過された彼お人は、近頃此土地へ戻つて見えて、餘生を長閑に送りながら、總て慈善事業と云ふ事業にたづさはつて居られます。あんな信心深い清淨な心持の方は、今時珍らしう御座います。私の尊敬すべき大事な目上のお友達です。

それからレヴィルの家族、三人の男子と妹のラッシエル、殊に彼娘の子供時代と云つたら、今でも評判に殘つて居る位、本當に剽輕で面白い娘でした、只今でも毎日逢ひますので、時々は意見もして遣りますが、いつも心持よく受けて呉れます。貴女のバットは少し理窟やですからね。

何故貴女は其樣に遠くに住んで入らつしやるのでせう、私は時々もどかしくなります。可愛い甥達がありながら、手鹽にかけて面倒見る事が出來ないのですもの、全く私は理窟やでおせつかい者です。方々の子供達から小母さんと呼ばれる爲に生れついたのかしらと時々は考へる事も御座いますの。子供の事と

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

云ふと何も彼も忘れて了つて夢中になります。呆れたものでせう。私の舊友で一番の仲善だつたマドレーヌ・デレーはプレフォン氏と結婚して、今では八人の子のお母樣です。女の子が六人男の子が末に二人、總領娘はジュヌヴィエーヴと申して十二になりますが、至つて柔和で素直な娘です。

マドレーヌの弟のジャン、此人とも小學時代の仲好でしたが、今は軍職に就いて居ます。毎年一度は必らず長休暇に逢ふことになつて居ますが、いつ見ても相變らずの几張面で、勝手には一日だつて休暇を貰つたりする事はないと申します。

お嫂樣、お分りになりまして？ 私共は少とも淋しくは御座いません。此方々の外に城下の人達や近在の者とも親しく交際て居ますが、親切な人ばかりです。

でも祖父樣は若い娘が年中此樣な片田舍に引込んで斗り暮すのは辛いだらうと思ふのでせうか、年に二度は必度巴里へ參ります。其時は必定つて祖父樣は事業上の事で忙しいものですから、私を親戚へ預ける事にして居ます。すると皆して私を方々へ引張り廻しますの、お說敎も聞きに行かなければならず、方々の講演會、音樂會、博覽會……お丶忙しないこと、ちつとだつて生活の餘裕が有りはしません。

此處は勿論田舍ですけれど、讀む書物だつて、雜誌だつて、少しも不自由は致しませんわ。

それからねえ、お嫂樣、打つけたお話ですが、祖父樣は私の未來に就いて隨分氣に病んで入らつしやいますのよ、私の身を定める話――そういふ事も度々他人樣から云つて下さいましたけれど、今日迄左樣した話には餘り心を引かれもしませんでした。第一、私が結婚して一家をもつとなりますと、自然種々複雜した問題が起りませう。實の處、祖父樣が此先どの位現在の事業を續けて行かれませう。丈夫な樣でも年は年ですし、あゝして工場の取締りをしたり、大勢の職工の世話を見たり、……いつか一度は精神も肉體も過度の勞作に挫かれる時が晩かれ早かれ來なければならないと覺悟してゐます。

其準備として二つの方法が御座います。此儘此工場を他人に讓り渡して無關係の位置に立つか、或は技術も可成出來て居て人物の確な人でも幸にあるとして、私と一緒になつて此工場を引受る事を承知するなら……祖父樣は頻と此樣なる事を希望んで居られます。お嫂樣、私は……何よりたゞ祖父樣の幸福を考へます。もしさういふ人があつたとしたら、私は祖父樣に御安心をさせ申す爲に、何事も喜んで犧牲に供へます。總てを天主の御攝理に委ねて潔く沈默をまもりませう。

お嫂樣、私の心持がお了解に

十六

なりますか、何故まあ私はまだ定りもしない事を殘らず貴女にお打開けして了つたのでせう、……誰一人心から私の相談相手になつて呉れる者が御座いませんものですから。

貴女は私が毎日少しづゝ工場の仕事を手傳つて居る事を御案內でせう。祖父樣の經營になる貧民學校の方も見て居ますし、……まだ一つ外に企畫て居ることが有りますけれど、それは此次のお樂しみにのばして置きませう。

隨分長い事書きましたわね、何も彼も殘らず申上げて了ひましたわ。お嫂樣、どうぞ貴女の御意見を御存分に被仰つて下さいませんか、お願ひで御座います。子供衆の樣子もお忘れなく私は心から懷しい人達のたよりを待ち盡します。

私の大好なジョルジュはどうして居ます。ときれ〲でも天に在すを申しますつてね、あの眞面目な態度がどんなに可愛い

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ゝでせう。「僕は天に二人お父様をもつて居るの」と申します。するとマウが傍で無邪氣な目差を星の美しくまたゝく天の一方に擧げて、愛する父を搜すかの様な様子をします。

何と云ふ愛らしさでせう。同時に母御たる貴女には何と云ふ悲惨しい事でせう。兄のロベールはどれ程貴女を愛しましたか、二人のいたいけな子供達を……。

けれどよく考へて見ますと、此世の幸福は僅かな事です。此様な悲しいわかれも皆天主様の思召で、私共の上になされた事なのです。それを思へば慰めにもなりますけれど…。左様なら、お嫂様、夜も更けました。ジヨルジユもマウも疾にやすみましたでせう。貴女も…静かにおやすみ遊ばして…。どうぞお母様によろしく願ひます。

エラン様　　バット

時事

口東宮大島へ御發輿　皇太子殿下には豫て仰出されし如く、十日午前八時五十五分品川御發車横濱に御成あり、軍艦生駒に召させられ、十時五十分大島御見學の途に就かれ、十一日午前九時大島に御着遊されました。

口伏見宮大隈侯邸へ御成　伏見宮貞愛親王殿下には六日午後二時半、自働車にて大隈侯邸へ御成り、庭園を御散歩ありて、大廣間に於て、侯爵を御對手に圍碁を打たれ、更に小石川武島町三設林德藏氏の長女林里子（十七才）に御對手を申付けられました。かくて同夜九時まで侯爵邸に御物語りあり、御歸邸あらせられました。

◉良子女王御學友決定　久邇宮良子女王殿下の御學友は、五日左の二名と決定いたしました。

内大臣府御用掛平山成信氏五女　平山信子

陸軍軍醫總監男爵佐藤進博士孫　佐藤貞子

兩孃とも殿下と同じ十六才で學習院女學部四年生であります。今後は學習院の放課後午後三時から四時迄參殿し、御對手を承る筈であります。

◉太西洋上の危險　米國が佛戰線へ送つた軍隊は、既に々十萬を越え、益々輸送されつゝありますので、獨逸は其輸送妨害を爲すべく、潜航艇多數太西洋上に出沒してゐるらしく、三日紐育發電報に依れば、軍隊輸送船十五隻撃沈されたと傳へられます。

◉臺灣總督の更迭　六日安東臺灣總督免官となり第六師團長たりし明石元次郎中將新に總督に親任されました。

◉岩手補缺選擧結果　九日擧行された岩手縣補缺選擧の結果は、政友會の佐藤喜八氏、大多數を以て當選しました。同地は政友會總裁原敬氏出生の地であり、現外相後藤男の故郷でありますから、此結果は先づ當然でありませう。

◉東京市會議員選擧　東京市會議員選擧は、六月四日（三級）五日（二級）六日（一級）執行されましたが。情實の外何物もなき選擧の結果、往年市會を墮落せしめたる常疑會派と目さるゝ者が過半數を占めました。田尻市長も今後は却々困難するであらうと觀察されつゝあります。

◉岡山所澤間大飛行　帝國飛行協會技師佐藤要藏氏は、四日午後零時五分岡山發、大阪に着陸し少憩後同六時四分豐橋着、翌日午後一時五十五分豐橋を出發、四時廿五分代々木に着陸し卅分休憩後出發、五時卅五分所澤に歸着しました。岡山所澤間の飛行時間は正味五時間五十分であります。

◉京阪の空中交通見積　米國では飛行郵便の實施を見、倫敦巴里間も空中交通が開けました、我國でも早晩此問題が眞面目に考究される時が來るに異ひありません。近頃某氏が東京、大阪間の空中交通の計畫見積りした處に依ると、佛蘭西のブレリオ式速力百三十キロとし、大阪東京間を三時間で飛ぶとして、揮發油の消費量八十三圓廿錢、飛行家、事務員給與其他費用一日卅四圓、土地買收費飛行機買入費、設備修繕日割百圓として、合計二百十七圓廿錢であると。毎日一回宛飛んで營業が出來、積載量二百十二貫とすれば、運賃が一貫目一圓廿錢で收支償ふ譯でありますと。

◉孫逸仙氏來朝す　支那南方政界の巨頭たる孫逸仙氏は、十日朝信濃丸にて門司に着し、十一日夜箱根に落付きました。此夏を同地に暮すとの事です。

◉九管關係者の求刑　九州大疑獄の發端となりたる九州鐵道管

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

理局の瀆職事件公判は、一日より續行され、大道九管局長が證人として出廷する等あつて、八日岡谷檢事の論告あり、左の如く峻嚴な求刑がありました。

▲收賄者

懲役一年　元運輸課貨物係長兼戸車係長　宇佐美莞爾
同一年六箇月　運輸配車係　井上鼎
同一年　熊本驛長　柴田猛雄
同一年　長崎驛長　森七郎
同一年三箇月　赤間驛長　植村嚴衛
同一年　門司運輸配車係　岡根太郎
同六箇月　芳雄驛長　成清鏡松
同六箇月　飯塚驛長　西島春喜
同六箇月　戸畑驛長　荒井要郎
同一箇年　若松驛長　林廉司
同八箇月　若松驛駐在配車係　坂本才重
同六箇月　中間驛長　川邊信次

▲贈賄者

懲役五箇月　岩崎炭坑事務長（福岡縣會議員）　伊藤吉太郎
同五箇月　三好炭坑主、佐賀縣會議員）　加藤十四郎
同六箇月　藏内鑛業所販賣部長　狹間延年
同五箇月　藏内販賣部員　井上幸三郎
同五箇月　藏内事務員　林懲俊
同八箇月　川崎炭坑主　城島敬五郎
同三箇月　明治鑛業庶務係長　小林爲之介
同四箇月　鑛内炭坑人事係長　木吉則孝
同四箇月　久原鑛業所長心得　石川廣成
同四箇月　麻生商店理事長事務長兼會計部長　野見山米吉
同三箇月　三井物產社員　長岐繁
同三箇月　麻生商店員　林田晋
同五箇月　井上泰藏
同三箇月　赤松治郎
同三箇月　早島清勝
同三箇月　吹江秀吉

◉徳川公家名相續記念祝賀　徳川家達公の家名相續五十年記念祝賀會は八日午後六時から築地水交社に於て盛大に催されました。會する者舊臣を初め三百の名士。

◉渡邊千春伯逝く　從四位伯爵渡邊千春伯は八日午後五時逝去しました。享年四十七、伯は日本銀行理事たりし事があります。

◉鶴田理學博士逝く　前東大理科教授にして專ら檢溫器の製作に沒頭し居たる理學博士鶴田賢治氏は、五月卅日突然腦溢血にて卒倒した以來、加療中でしたが十日午後逝去されました。享年五十一。

◉近衞公の大入札　五日擧行された近衞・融品第一回入札は、能衣裳十點千八百圓を最高値として、總額百二十五萬六千五十圓五十錢といふ豫想の倍額に達しました。

◉債券月賦販賣禁止　警視廳にては七日市內七十餘の勸業債券月賦販賣業者に對し、新契約を禁止し、舊契約の整理を命じました。同業者は大分慌を來して居ります。

◉東京の日食觀測　明治二十年以來の皆既食たる六月九日午前四時四十五分七は東京天文臺でも虧け初めより雲に妨げられ、五時四十分七の食甚時刻ノ觀測も出來なかつたが、六い四分蝕の癒えつゝある頃から雲が晴れたので、時四十一分の復圓時の觀測は先づ明瞭に觀測されたさうです。

◉鳥島へ日食觀測隊　九日早朝の日蝕觀測の爲東京天文臺の帆足、河合兩助手、京大志田理學博士、山本技師、上田助手等九名の一行は五日汽船で伊豆の鳥島へ渡りました。

◉十二日から入梅　暦面から云へば十二日から梅雨に入つたのですが、事實上はその數日前から入梅の氣象を呈して居りました。是から一ヶ月間は鬱陶しい日が續く事でせう。

◉麹町高女の敬老會　八日午前九時から第三回の敬老會を催し、六十歳以上の生徒の祖父母等を招待し、約五十名の來會者を懇ろに饗應し、生徒の席上揮毫裁縫競技、對話等に引續き、手品大神樂の餘興もて一日を樂しく過させました。

個人消息

▲花島秀子　聲樂界の花形なる同孃（二二）は、同窓にして相思の仲なりし聲樂家柴田知常氏（二八）と九日結婚されました。

編輯室より

▲街路樹の「ゆりのき」が、今年も又銀座では此處印刷所の前のが、只一本花をつけて居ります。花瓣の半ば丹色に、半ば青く、鈴の形をしたこの花は、夕ぐれなど見ると何となく神秘的なものです。▲佐久千代子、田中芳子兩夫人が、此處に各々忌憚なく互の信を鬪はせらるゝその御説は、確かに廣く世の母様方の御參考になる事とそんじます。私共は母なる方々がこれ程の智識と意見と反省とを以て、教養の任に當つて居らるゝを喜びます

十八

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。
□本所は絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調査、男女學生品行調査、其外上の證據調査等の御依頼に應じ、親切と誠實とを以て其の任に當ります、但しこれは依頼人が至當と思はれる程の低廉な調査料で申受けます。
□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內（電話番町四五六六番）

人事相談所

婦人週報
（毎週金曜發行）

定價表（郵税共）
△壹部金五錢五厘
△一ヶ月（四部又は五部）金廿二錢
△三ヶ月（十三部）金六拾六錢
△半年（廿六部）金壹圓廿錢
△一年金貳圓四十錢
△外國一年分金參圓廿錢

廣告料
△特等（表紙の二、四）金參拾圓
△壹等（表紙の三、白紙前付）金廿五圓
△貳等（色紙の表側）金廿貳圓
△參等（色紙の內側）金貳拾圓

注意
▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割増の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼發行印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

コドモ

顧問 高島平三郎先生

幼年雑誌 良友

近來子供雑誌や繪本類が非常に多くなつて既に二三十種に達してゐる世の父兄諸氏はこの多くの同種中はたして何れを子弟の爲に選ばるゝであらうか。單に玩具と見做してその選擇を慢然子供の取捨に一任して置いてよいであらうか。

發行所 東京市小石川區林町五十七番地 コドモ社

ふけしらず

このふけしらずは米國醫學士某氏の多年の研究の結果生れたもので有害のものは一切避けてあるばかりでなく徒らに香氣高いものを入れる代りに藥品を精選した確實の品であります。

▲効能

一、ふけ多き人
一、ぬけ毛に困る人
一、くせ毛の人
一、のぼせ性の人
一、産前産後脱毛期
一、うす毛にこまる人

徳用大瓶 壹圓
普通小瓶 廿五錢
送料 市内無料 地方八錢 滿鮮卅錢

全國有名なる賣藥化粧品店にあり

製造發賣元 日米靜養舍 東京巣鴨一三一一 振替東京四〇八〇七

▼婦人週報社代理部でも取次ぎます▲

純良蜂蜜
二合瓶入 金六十錢 送料十二錢
一合瓶入 金三十錢 送料八錢

ふけしらず
大瓶 一圓 送料八錢
小瓶 廿五錢 同

蛋白質に富む 植物ミルクフード
見本袋入 十錢 郵税二錢
三十回分 五十錢 小包料 市内 內地 八錢 滿、鮮、臺、樺、金廿錢

救命瓶
並製 金三圓
特製 金五圓
學生用一組 金一圓四十錢
送貨 内地廿錢。滿、鮮、臺、樺 金五十錢。海外金三圓

婦人週報社代理部取扱 振替東京三一六六〇番

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕（但祭日及日曜の他）
院長診察月木金午前及木午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京麹町區三番町卅番地（市ケ谷見附内）
電番 六二番 五一六番

東洋内科醫院

院長 醫學博士 高田畊安

南湖院

電話ちがさき二番
神奈川縣茅ケ崎海濱（從停車場中里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察每朝（但祭日及日曜及土曜の他）

大黒天印 赤 白

宮崎葡萄液

宮崎葡萄液ハ「アルコール」分を含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

宮内省御用達

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候

東京市日本橋區通旅籠町
發賣元 甲斐產商店
電話浪花八七〇、八七一

耳鼻咽喉科專門
（入院隨時）

大野醫院

院長 耳鼻咽喉科 大野喜伊次
東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五

◎產婦人科◎小兒科
宅診午前 往診午後
病室、產室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 吉岡彌生

東京至誠病院

東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町 二二五七

◎內科◎小兒科
宅診午前 往診午後

藤井診療所

藤井かう子
本郷區彌生町二番地ハノ三十三號
（電車高等學校前下車）
電話小石川一六四六（呼び出し）

英語生徒募集

高等女學校卒業生に適當の各級あり又年長者にして英語初歩より學ばれんとする者にも懇切に教授す火金曜午後一時より二時迄特別會話の組あり月謝金二圓（ピアノ個人教授の需めに應ず）

私立英語專門 櫻井女塾
本郷區彌生町三番地
電話小石川二六九一番

松下皮膚科醫院

○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電 京 二二三一番）

家庭衞生講習會

一、目的 家庭に必要なる衞生及衞生マッサージを教授す。
一、場所 赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部內。
一、期間 自每月十六日至翌月十五日水金午後二時より四時迄。
一、講習科 金十圓也前納の事。
一、人員 十名を以て定員とす。
一、證書 講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典 講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催 婦人矯風會本部。
一、講習主任 醫師藤井孝。
右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社
電話番町四五六六番・振替東京三一六六〇番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA